

文部科学省選定

万引きは、 ぜったい悪い！

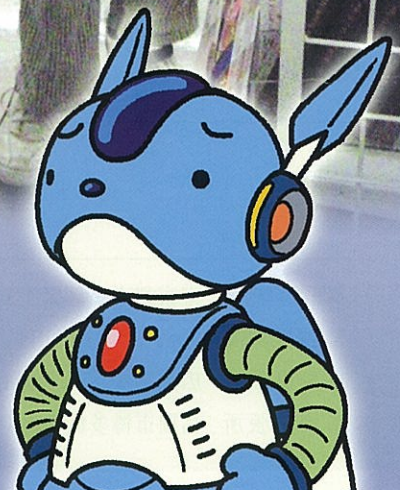
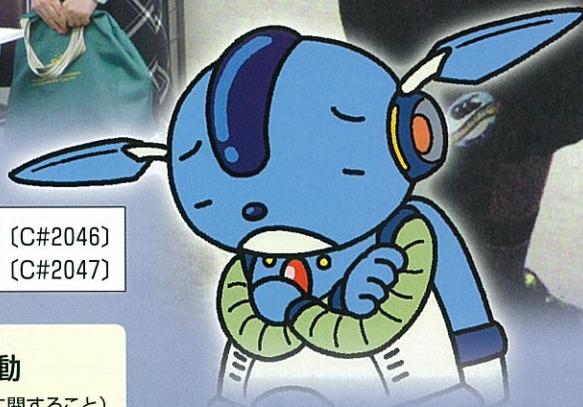


上映時間 14分

ビデオ 69,300円(本体66,000円) (C#2046)
DVD 69,300円(本体66,000円) (C#2047)

対象と用途

小学校中・高学年—特別活動
道徳(主として集団や社会とのかかわりに関すること)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

企画意図

小学生の万引きは、まだ幼いからということで、見過ごされることがあります。しかし、万引きは、謝ってすむ問題ではありません。また繰り返し万引きをすることで、罪悪感がなくなり、心のブレーキが効かなくなります。できるだけ早い時期に、万引きは犯罪であるということを伝えなければなりません。人間として、してはいけないことは、絶対にしないという強い心を持つことがなにより大切なのです。

振り返り学習用ワークシート付き

ドラマを見終わった後、内容について考えるためのワークシートがついています。

内容

拓也は小学校のクラスメートの博之と仲良しだ。今日も放課後に遊ぶ約束をする。公園に向かう途中、サッカーボールを捨てるが、持ち主が見当たらないのをいいことに、そのままボールを持ち去る。博之と遊んだ後、本屋に立ち寄った拓也は、博之が漫画本を万引きするのを目撃する。

ショックを受け、母親にそのことを打ち明けようとするが、告げ口をすることは友達を裏切ることだと思い、言うのをやめてしまう。

別の日、拓也は、博之に万引きするように言われる。「友達なら、やれよ」と言われ、迷いつつも万引きをしてしまう。

それが店員に見つかり、博之は逃げ、拓也は小部屋に連れて行かれる。

母親が呼ばれ、拓也は母の前で店員にきびしくしかられる。

「謝れば、すむと思っていたの？ 万引きは犯罪なんだよ。泥棒と同じ」

「万引きする人は、ゲームみたいに考えるけど、僕らはこれを売って、お金をいただいて生活しているんだ」

悲しむ店員と母親を見て拓也は、気軽に物を盗んでしまった、その結果の重大さに心から反省する。

帰り道、拓也は母親に謝る。「もう二度と人の物、盗ったりしない。サッカーボールも持ち主を探す」

うなずく母親は、数日前、拓也が言いかけていたことが何かを聞く。

博之の万引きのことだ。ためらう拓也。「告げ口は卑怯なことなんだよね」

「もし拓也がそのことを黙っていて、本当に友達のためになるのかな。考えてごらん」

拓也は母の言葉に、考え始める。



企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2009年作品

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631

関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026

広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066

福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……